

令和2年度 柏野小学校 学校経営の基本構想

〈学校教育目標〉
自分大好き 友だち大好き みんな大好き
— 主体的に学習に取り組み、一人一人が輝く学校 —

〈目指す子ども像〉
～ 心豊かにたくましく生きる子～
○自ら考え学ぶ子(知) ○やさしい子ども(徳) ○たくましい子(体)

生徒指導の
3機能を生かす

〈育てたい資質・能力〉
・様々な変化に主体的に向き合う
・他者と協働して課題を解決する
・様々な情報を見極め、情報を再構成する

I 個性の伸長と確かな学力の育成
○人権を基盤においていた学級経営を図る。
・ユニバーサルデザインに基づいた授業づくりや環境づくり
・「困り」を抱える子ども一人一人に対する支援
○学びの主体を引き出す指導法の開発
・カリキュラムマネジメントの視点をもって実践を進める。
・教科横断的な視点で組み立てる
・健康な体と体力向上のための取組の推進
○学びの質を高める。
・学習規律の徹底と学び合う学習集団づくり
・探究活動の推進
・実践的英語力の育成
・プログラミング教育の推進
・自学自習の習慣化の構築
・主体的、対話的で深い学び

II 人間性の涵養
○道徳教育の充実
○お互いの生き方や多様な価値観の違いを認め合う。
・人権尊重の精神と態度の育成
○自尊感情の高揚
○規範意識の育成
○子どもたち相互の人間関係づくり
・縦割り集団活動、部活動、特別活動の推進（なかよしグループ）
・支え合い高め合う集団作り
○小中一貫教育を視野に入れた保幼小（スタートカリキュラム推進）及び、小小連携の推進
○生命尊重と健康や安全に対する自己管理能力の向上
○伝統文化への興味・関心を高め関わる取組の構築
○キャリアパスポートの推進

**III 地域・社会との関わりの推進
(地域に開かれた教育課程)**
○本校教育の課題を明らかにし、学校の特色を示す取組
○心の安定、安心できる居場所づくり
○地域と学校との教育の協働活動の推進
○地域素材を生かした取組の推進
○内外に開かれた学校
○安全教育、管理体制の強化
○関係機関等社会との連携
○社会とのつながりや接続を実感できる学習の推進

目指す教職員像
元気な教職員
よく学ぶ教職員
つながる教職員
・学校づくりの主体となる
・自己研鑽に励む
・チーム柏野の一員として組織的・継続的に取り組む

全ては柏野の子どもたちのために